

A-2. 自分の考えを相手に正しく伝えるための情報処理能力、コミュニケーション能力を涵養し、周囲と協働し、共同して問題解決にあたることができる。	A-2. 自分の考えを相手に正しく伝えるための情報処理能力、コミュニケーション能力、教育力、指導力を涵養し、リーダーとして問題解決にあたることができる。	動物・海洋生物学特別研究第一 (2単位)	動物・海洋生物学特別研究第一 (4単位)	動物・海洋生物学特別研究第二 (2単位)	動物・海洋生物学特別研究第二 (4単位)	動物・海洋生物学特別演習 (5単位)																	
		動物・海洋生物学ティーチング演習 (2単位)						動物・海洋生物学特別講究 (5単位)															
		演示技法I (1単位)						ティーチング演習 (2単位)															
		演示技法II (1単位)						演示技法I (1単位)															
		国際演示技法 (2単位)						演示技法II (1単位)															
		国際交流演習I (1単位)						国際演示技法 (2単位)															
		国際交流演習II (1単位)						インターンシップ (2単位)															
		国際交流演習III (1単位)																					
		国際交流演習IV (1単位)																					
		インターンシップ (1単位)																					
A 主体的学び・協学	A-1.自然科学、特に農業生物関連科学における非専門領域を含む幅広い学問分野に関心を持って、自ら進んで問題に取り組むことができる。	新産業創出 (2単位)			動物・海洋生物学特別研究第二 (2単位)	動物・海洋生物学特別研究第二 (4単位)	ティーチング演習 (2単位)																
		動物・水産資源保全学 (1単位)	動物・水産先端科学論 (1単位)					演示技法I (1単位)															
		生殖生物学特論 (1単位)					演示技法II (1単位)																
		動物・海洋生物学特論第一 (1単位・隔年)						国際演示技法 (2単位)															
		動物・海洋生物学特論 (E科目) (1単位・隔年)						インターンシップ (2単位)															
		動物・海洋生物学ティーチング演習 (2単位)																					
		演示技法I (1単位)																					
		演示技法II (1単位)																					
		国際演示技法 (2単位)																					
		国際交流演習I (1単位)																					
		国際交流演習II (1単位)																					
		国際交流演習III (1単位)																					
		国際交流演習IV (1単位)																					
		インターンシップ (1単位)																					
区分	修士課程	博士課程		春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬				
	学修目標		修士1年				修士2年				博士1年				博士2年				博士3年				
	課程の時期区分																						
	アセスメント・プラン		修士論文発表の際にアセスメント・プランに基づき実施								博士論文発表の際にアセスメント・プランに基づき実施												

